

立川市史編さんを開始

近年、立川のまちは大きく発展しました。その一方で、過去の記録が急速に失われています。これらの資料を保存し、これまで立川市が歩んできた歴史を記録して継承するために、約50年ぶりに新しい「立川市史」の編さんを始めることになりました。多くの方に読んでもらえるような、分かりやすく、親しみやすい「新立川市史」を目指します。



立川市史編さん委員会市民委員を募集

「新立川市史」について、編さん方針の策定や市史編さんの基本的な事項を審議します。

▶**対象**＝平成27年4月1日現在、20歳以上の市内在住・在勤・在学の方で、平日昼間の会議に出席できる方 ▶**定員**＝2人(選考) ▶**任期**＝委嘱の日から2年間。5～6回程度の会議を予定 ▶**報酬**＝1回1万800円 ▶**応募方法**＝5月20日(水)[必着]までに、任意の用紙(原稿用紙など)に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業と、「新立川市史に必要と考えること」についての意見(800字程度)を書いて、直接または郵送で地域文化課市史編さん係(〒190-0013富士見町3-12-34歴史民俗資料館内)内線4044へ

看護師 職場復帰を 研修制度で応援します



市は、潜在看護師再教育支援事業を実施しています。これは職場復帰に不安を感じる看護師の方が、市内指定医療機関に再就職する場合、離職期間などを

立川市潜在看護師再教育支援事業指定医療機関	
病院名	所在地
井上レディースクリニック	富士見町1-26-9
川野病院	錦町1-7-5
さいわいこどもクリニック	幸町1-11-3
すながわ相互診療所	幸町5-9-2
立川相互病院附属子ども診療所	錦町1-23-25 1階
立川相互ふれあいクリニック	錦町1-23-4
立川中央病院	柴崎町2-17-14
立川内科クリニック	柴崎町3-8-2 ビルドはなさい 5階
永井産婦人科病院	幸町4-27-1

考慮して個別に作成したプログラムで研修を受けることができるとのことです。研修を希望する方は、雇用契約時に指定医療機関でお申し込みください。
指定医療機関一覧は、上表の通り(4月25日現在)。
●**研修期間** 夜勤を伴う業務の場合は最長3か月、夜勤を伴わない業務の場合は1か月
●**対象** 次の全ての条件を満たす方
▽看護師または准看護師の資格を有している
▽看護職離職後、おおむね3年以上経過し、現在看護職に就いていない
▽週20時間以上の勤務で、1年以上の勤務が見込まれる

行政相談委員の委嘱
総務大臣から次の方が行政相談委員に委嘱されました。任期は2年です。
▼福島美由紀氏(曙町) ▼栗原聡氏(羽衣町) ▼滝島栄次氏(砂川町) ▼田中義則氏(幸町) (順不同)
●**行政相談** 行政相談委員が、国の仕事(生活保護、年金・保険、登記、雇用、道路・河川など)に関しての、苦情やご意見・ご要望を受け付け、中立な立場から解決を図る制度です。相談は無料で秘密は守られます。
●**行政苦情110番** 電話かファクスで総務省東京行政評価事務所 ☎0570(090)110 (PHS・IP電話をご利用の方は ☎03(3363)1100) は ☎03(5331)1761へ
Fax 03(5331)1761へ
問 生活安全課市民相談係 ☎(528)4319

民生委員・児童委員の委嘱
厚生労働大臣から次の方が民生委員・児童委員に委嘱されました。任期は平成28年11月まで
▼大河内智子氏(富士見町)
困りごとや悩みごとなどお気軽にご相談ください。お住まいの地区の担当は福祉総務課にお問い合わせください。
問 福祉総務課・内線1492



清掃工場周辺のダイオキシン類調査～環境基準を満たす結果に

市は、昨年の5月15日～22日、8月20日～27日、11月12日～19日と今年の2月5日～12日に、市清掃工場周辺の大気中のダイオキシン類調査を実施しました。その結果、市内と近隣のいずれの測定地点でもダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準(1m³中0.6pg(ピコグラム)以下)を満たしています[下表]。

市は、今後とも焼却設備の適正管理と維持管理の技術基準を守り、ごみ焼却の際に発生するダイオキシン類などの有害物質の削減に努めます。

問 清掃事務所 ☎(536)2921

ダイオキシン類調査結果(大気) 単位:pg-TEQ/m³

調査地点	平成25年度		平成26年度				基準値	
	平均値	5月	8月	11月	2月	年度平均		
立川市	若葉小学校	0.020	0.0085	0.019	0.021	0.012	0.015	0.6以下
	けやき台小学校	0.021	0.011	0.018	0.020	0.013	0.016	
	立川第四中学校	0.015	0.0094	0.018	0.030	0.011	0.017	
	若葉児童館	0.019	0.0079	0.013	0.021	0.014	0.014	
	4地点平均	0.019	0.0092	0.017	0.023	0.013	0.015	
小平・村山・大和衛生組合	東大和市立第二小学校	0.012		0.021		0.022	0.022	
	上水新町地域センター	0.010		0.018		0.020	0.019	
	中島地域センター	0.011		0.019		0.020	0.020	
	3地点平均	0.011		0.019		0.021	0.020	

多摩川の堤防を整備
錦町6丁目地先(日野橋下流)では、多摩川の洪水氾濫に対す
立川市消防団は、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を活用して、消防ポンプ自動車の買い替えを行いました。
立川市消防団は市内に十個分団あり、約170人の団員が所属しています。24時間365日ボランティアとして活動し、火災のみならず、台風や雪、河川の氾濫等に備えて日々訓練をしています。
自分たちの町は自分たちの手で守る精神のもと、防災に努めています。
問 防災課・内線2535

「たちかわし環境ブック2014」を発行
市は、多くの市民の皆さんに
身近な環境に関心を持っていたため、環境報告書「たちかわし環境ブック」を毎年発行しています。さまざまな環境測定データや市の環境状況報告のほか、地域環境を取り上げた特集ページ、市民団体・事業者・学校などによる環境配慮行動の紹介ページを盛り込んだ冊子です。市環境対策課(市役所2階79番窓口)で配布しているほか、市ホームページ、市政情報コーナー(市役所3階)、市図書館でご覧になれます。
問 環境対策課・内線2243



問 公園緑地課・内線2260
市は、多くの市民の皆さんに